

府老連

きょうと

2020.1
No.168



宇治田原町老連の健康麻雀

手づくり台で「健康マーじゃん」を開始！

宇治田原町老連では、今年度の新規事業として健康マーじゃんを始めました。

まず7月の毎週火曜日に初心者や女性向けの教室を開催。初回には会員15人と一般高齢者12人の計27人が参加し、うち22人が女性でした。

使用される4台の麻雀卓は、銘城台老人クラブの竹島会長が手作りしたものです。今では「やすらぎ荘」で毎週1回開催し、麻雀卓も計8台に増えました。



新年のごあいさつ

(一財) 京都府老人クラブ連合会
会長 西村 成晴

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかに新春をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。
日頃から、本会の事業推進にご理解、ご協力をいただいておりますことに対しまして、厚くお礼申し上げます。

さて、超高齢社会となった今日、住み慣れた地域で、できる限り長く生活が続けられるよう「地域包括ケアシステム」や「新地域支援事業」等の仕組みづくりが進められています。

私たち老人クラブも、これまで取り組んできました「通いの場」としてのサロン活動や声かけ、安否確認など、これまでの経験を活かして介護予防や生活支援の「担い手」として、その期待に応えていかなければなりません。

そのためには、私たち自身が健康で、明るく楽しい老人クラブ活動を実施し、その活動を地域にアピールして、多くの仲間を増やしていく必要があります。

そのような中、5カ年にわたる「1万人会員増強運動」は一応の区切りをつけましたが、今後も継続していく必要があります。会員減少の大きな原因の一つに、役員のなり手がなくやむを得ずクラブを解散する事例が見受けられますので、引き続き組織をあげてクラブの解散・休会の防止に全力を挙げるとともに、後継リーダーの養成に力を入れてまいります。とりわけ、会員全体の6割を占める女性の方々がクラブのリーダーとして活躍いただきますよう期待しております。

また、高齢者が要介護状態に至る前段階の「フレイル(虚弱)」の予防が重要であると言われておりますので、老人クラブが行うスポーツや健康づくりの事業に積極的に参加いただき、介護予防につなげていただきたいと思います。

府老連といたしましても、「健康・友愛・奉仕」の活動を支援し、老人クラブ活動の発展に努めてまいりますので、会員皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

年頭にあたり、会員皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

謹賀新年

(一財) 京都府老人クラブ連合会 (きらりクラブ京都)

監事	常務理事	副会長	会長
西原 宏(与謝野町)	井上 源一(宇治市)	尾瀬 崇(京丹後市)	西村 成晴(八幡市)
谷 義治(南丹市)	山本 淳(長岡京市)	森島 秀行(精華町)	
和田 栄雄(笠置町)	喜多 英男(京田辺市)	田中 丈夫(綾部市)	
糸井 範子(与謝野町)	塩見 建男(福知山市)	栗林 幸子(亀岡市)	
大道 俊樹(綾部市)	中澤 義久(南丹市)	武藤 守(宇治市)	
中森 啓之(木津川市)	橋本 俊次(宮津市)	中川 剛(事務局長)	
藤井 重博(京田辺市)	西森 敦子(久御山町)		
藤田千佐子(与謝野町)	福本 淳子(八幡市)		
阿部百合子(笠置町)			



「夢や希望を実現できる年に」

京都府知事 西 脇 隆 俊

新年あけましておめでとございます。
府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返って

昨年は新天皇が即位され、平成から令和へ、新しい時代が幕を開けました。令和という元号には「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という願いが込められております。日本文化の中心である京都府として、府内の多様な地域文化を世界へ発信していく務めを改めて自覚する契機ともなりました。振り返りますと、6月のG20大阪サミット、9月のICOM（国際博物館会議）京都大会、そして先のラグビーワールドカップ2019日本大会と、折々に多くの観光客の皆さまにお越しいただき、世界中から日本が、そして京都が目される一年でありました。

さらに、京都大学ご出身の吉野彰氏がノーベル化学賞を受賞され、2年連続で京都ゆかりの方が栄誉に輝くという大変うれしい出来事もございました。一方、京都アニメーション第1スタジオの放火によって多くの方が亡くなるという大変痛ましい事件も起こりました。衷心よりお悔やみを申し上げますとともに、今なお治療を続けておられる方々の一日も早いご回復を祈念申し上げます。京都府といたしましても、引き続き、被害者やご家族の皆さまに寄り添った支援をしてまいります。

「京都夢実現プラン」始動

われわれが置かれている社会情勢を見渡すと、少子・高齢化と人口減少の本格化に加え、グローバル化の進展によって国際情勢の変化がわれわれの生活にも直接影響を及ぼす状況にあります。また、頻発する自然災害など多くの課題が横たわっています。これらに対応するため、京都府では昨年10月、府政運営の指針となる新しい京都府総合計画「京都夢実現プラン」を策定いたしました。

この総合計画は、「一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府」という2040年の将来像をめざし、行政分野や地域ごとの具体的な取組方策等を定めたものです。府民の皆さまや地域、企業などと共に取り組みを進め、総力

を結集し、めざす将来像の実現に向け果敢にチャレンジしてまいります。

京都の潜在力を生かすために

本年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020」）が、そして来年にはワールドマスターズゲームズ2021関西が開催されます。こうした機運の中、府内初となる専用球技場「京都スタジアム」が完成し、迫力のあるスポーツイベントを臨場感いっぱい楽しんでいただけるようになりそうです。同スタジアムを京都府中北部地域へのゲートウェイとして地域活性化を図るとともに、スポーツを通じて関西一円を元気にしてまいります。

そして、東京2020の開催に合わせ、日本の美を体現する「日本博」が文化庁主導のもと全国で開催されます。この機会に京都府では「京都文化力プロジェクト2016-2020」の総仕上げとなる総合的な文化の祭典を開催するほか、2021年度を目標とする文化庁の本格移転を見据え、文化の保存、継承、創造、発展にも力を注ぎます。

また、伝統産業とその技を生かした新技術、観光・文化産業、ハイテク産業が三位一体となり、さらに大学等が集積した京都の潜在力を大いに発揮することが求められます。京都経済百年の計となる「京都経済センター」を核に、起業から成長支援、海外展開、人材育成まで、イノベーションが起こり続ける事業環境の創造を進めてまいります。

共に、新しい時代へ

こうした取り組みの源は人であり、人です。就任以来、一貫して進めてきた「子育て環境日本一」の実現に向け、2040年までに全国平均並みの合計特殊出生率を達成するべく、「子育て環境日本一推進戦略」を策定しました。この目標の達成は容易なことではありませんが、「水滴石を穿（うが）つ」と申します通り、粘り強く取り組んでまいります。

今年、十二支の始めである子（ね）年。「漢書」律曆志によると、新しい生命が種子の中に萌（きざ）し始める状態を表しているとされています。この新しい年を、府内全ての地域が活力にあふれ誇りを持つ、新しい時代の京都を築き上げるための第一歩とするため、共に歩んでまいります。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。

第40回

京都府老人クラブ大会

～ 人生100年時代に向け、新しい老人クラブづくりを！～



西村会長開会あいさつ



田中府議会議長



西脇知事

式典

第40回京都府老人クラブ大会が、10月11日、ハートピア京都で開催されました。節目となる40回大会は、西脇知事、田中府議会議長のご臨席のもと、2333名が参加し、盛大に開催されました。

式典では、西村府老連会長が「人生100年時代を見ずえ、健康づくりを基本に高齢者同士による支え合いをさらに進めていきましょう。」とあいさつ。その後、京都府知事から「育成功労者表彰」「優良老人クラブ表彰」が、また、府老連会長から会長表彰が授与されました。続いて、ご来賓の西脇隆俊京都府知事、田中英夫京都府議会議長から、高齢社会における老人クラブへの期待や温かい激励のお言葉をいただきました。受賞者を代表して、梅田豊則さん（京丹後市老連）が謝辞を述べ、最後に栗林府老連副会長が、5項目の実践を誓った大会宣言を朗読、満場の拍手で承認され式典を終了しました。

講演会I

午後の講演会では、京都SKYセンターの内山事務局長から「あなたらしく生きていくための備え」と題して講演。「京都府高齢者情報相談センター」に寄せられた介護や住まい、金銭などに関する様々な事例が紹介されました。老後に役立つ事例ばかりで大変参考になりました。



栗林副会長「大会宣言」

大会宣言

1. 健康寿命をのばす「健康づくり活動」、支え合う「友愛活動」の充実
1. 高齢者の暮らしを支え合う「新地域支援事業」への参画
1. 老人クラブ「会員増強運動」のさらなる推進
1. 「特殊詐欺」等の被害を防止する取り組みの強化
1. 魅力あるクラブづくりと後継者・次世代リーダーの養成



SKYセンター内山次長の講演

府老連報告

京都府知事表彰受章者

● 育成功労者 (15名)

- 坂本 準子 (宇治市)
- 永井 隆 (宇治市)
- 坂野 晃 (向日市)
- 辻 清和 (長岡京市)
- 日垣 婦美子 (八幡市)
- 小西 利男 (八幡市)
- 久保 清志 (京田辺市)
- 岡西 義久 (久御山町)
- 田中 丈夫 (綾部市)
- 河原林 忠雄 (亀岡市)
- 河井 美智子 (亀岡市)
- 谷井 義治 (南丹市)
- 梅田 豊則 (京丹後市)
- 和久田 妙子 (伊根町)
- 永濱 茂 (伊根町)

● 優良老人クラブ (2クラブ)

- 柿ヶ谷睦会 (八幡市)
- 田井喜楽会 (久御山町)

● 京都府老人クラブ連合会会長表彰

- 育成功労者 30名
- 優良老人クラブ 12クラブ
- 会員増強運動特別賞 (7クラブ・4老連)

● 全国老人クラブ連合会会長表彰

- 活動賞 今福福寿会(宮津市)
- 特別賞 宇治田原町老人クラブ連合会

講演会Ⅱ

続いて、アマデウス音楽院付属笑学校校長のアマデウス大西氏による「心の豊かさが本物の笑顔になる」と題したピアノ&お笑いトークショーがあり、先生の軽妙な話術とエレクトーンで会場は終始笑いに包まれました。「音楽と笑顔に勝るクスリはなし」を実感した講演でした。



アマデウス大西氏

閉会

大会の締めくくりとして、全員が立ち上がり、「青い山脈」をみんなで合唱。最後に田中副会長があいさつを述べ、大会は盛会裏に終了しました。



「健康マージャン」で仲間づくり

～女性の参加も増えています～



八幡市老連で

■ 誰でも楽しめる健康マージャン
近年、多くの市町村で健康マージャンの人气が高まっています。「ねんりんピック」の競技種目でもある知的脳活ゲームで、認知症予防の効果もあります。
八幡市老連では、毎月6回、午後1時から4時まで、約40人が参加し、麻雀卓も順次追加して17台になりました。
ゲームは1時間半を2回、メンバーを変えて対戦。最近では女性のメンバーも約12名と増えてきました。
健康マージャンを通じて、これまで15名の方が会員になり、会員増強にもつながっています。
年2回の大会があり、前回は女性の山本さんが優勝しました。



京都府と兵庫県が初の交流!!



をお話しいただきました。
中村会長から、①全国で都道府県の女性会長は3名のみで、最初はとまどいながらも出会いや人間関係が広がったこと、②女性は地域の実情をよく知り、コミュニケーションがうまく、会もなごやかになるのもっと前になるべき、③一方、現在の役職者は次の後継者を育て



借上バスで8時半に京都を出発し、兵庫県民会館に到着。
まず、中村美津子兵庫県老連会長から女性会長としてのこれまでの経験

中村会長の講話

11月20日に、京都府と兵庫県老連の女性委員が、神戸市内で交流しました。兵庫県からは中村会長はじめ8名、京都府からは女性委員と事務局19名が参加し、意見交換を行いました。

ておくこととが何より大切、貴重なお話をいただきました。

兵庫県の本山事務局長の名ガイドのもと、神戸市内の観光スポットである「神戸ハーバーランド」「ビーナスブリッジ」「菊政宗酒造記念館」を案内いただきました。
「来年は京都で会いましょう」と兵庫・京都の相互訪問を確認して、有意義で楽しい1日を終わりました。



神戸市内を視察



両府県の取組状況

兵庫県から小森副会長、京都府からは八幡市老連の福本副会長から、それぞれ活動状況を報告。

また、福知山市老連の荻野さんと大谷さんより、新聞紙を再利用したエコバックの作り方が紹介されました。

全老連「健康づくり・生活支援セミナー」に参加して

亀岡市老連 副会長 林 昭

全老連主催のセミナーが12月12日、13日に東京の全国社会福祉協議会「灘尾ホール」で開催され、全国から約130名の参加がありました。
セミナーでは健康づくりや地域支え合いの講座を受講しました。

■研修の内容

老人クラブの「健康づくり」と「支え合い活動」を一体的に推進するため、今回から総合的なセミナーとなりました。

このため、2日間にわたって①健康づくり、②地域支え合い、③事例発表、④グループ学習と盛りだくさんの内容で、特に健康では、これからは「フレイル(虚弱)予防」が重要とお話でした。

■参加して

リーダーに必要な知識を一通り得ることができ、また、全国の皆さんとも交流ができた。本当に勉強になりました。
学んだことをこの活動に役立てたいと思います。





奈良で「健康ウォーキング」



奈良公園に集合

午前11時、近鉄奈良駅からバスターミナルまで歩いて集合。北部組は丹後大宮く綾部と順次マイクロバスに乗りし、計18市町村から参加がありました。

オリエンテーションの後、まずは隣の県庁屋上から奈良公園の絶景を一望し、いよいよウォーキング開始。



11月15日に、「若手リーダー研修会」として、「秋の大和路健康ウォーキング」を開催。若手委員をはじめ64名が参加し、秋晴れの中、ウォーキングを楽しみ、交流を深めました。

東大寺へ 若草山へ

当日は秋晴れの絶好のハイキング日和で、東大寺く二月堂く若草山へとおしゃべりしながらウォーキングを楽しみました。

最高齢は綾部市の田中会長で87歳。80代が3名の綾部チームは春日大社まで足をのばし、約2時間のコースを見事完了しました。



綾部チーム

昼食（交流会）

1時半に若草山ふもとの三笠観光会館に再度集合し、おしゃべりしながら楽しく昼食。他の市町村の若手の皆さんと和やかに交流を深めました。



参加報告 府老連 武藤副会長



第32回全国健康福祉祭和歌山大会 ねんりんピック紀の国わかやま2019

あふれる情熱はじける笑顔
令和元年11月9日(土)～12日(火)

地域文化伝承館

市内の「和歌山ビッグホール」では県内14の老人クラブ等から地域に伝わる工芸品などが展示。また、ステージでは民謡や踊りがあり、広川町老連の寸劇「稲むらの火」では、大地震の津波から村人を救うため、自分の稲田を燃やして、村人を避難させた実話に大変感動しました。

総合閉会式

京都府選手団を代表して森島副会長が旗手として登場。「がんばれ!!前畑秀子物語」のアトラクションや、次回開催の岐阜からは「美濃歌舞伎」が披露されるなど、すばらしいフィナーレとなりました。



「あふれる情熱、はじける笑顔」をテーマに11月9日く12日まで、「全国健康福祉祭和歌山大会」が開催。府老連からは、11月11日・12日に森島副会長（精華町）と武藤副会長（宇治市）の2名が参加しました。

広がる通いの場づくり「サロン活動」

～「新地域支援事業」の取組から～

府内市町村では、新地域支援事業の取組として住民参加型の「介護予防事業」や「サロン活動」が実施されています。

その中でも、老人クラブが主体となって運営している先進的な取組事例を紹介します。



舞鶴市老連

「サロンde（で）すとれっち」



（市老連 小和田宏子）

舞鶴市では、地域の介護予防活動を支援するため、運動指導員を派遣する「サロンde（で）すとれっち」が進められています。現在、市内では老人クラブをはじめ、100を超える団体で取り組まれ、高齢者の健康づくりに大いに役立っています。

「匂崎乙礁会」では、月2回の健康体操の名称で親しまれ、また、「福来団地シニアクラブ」では、体操のほか、舞鶴日赤病院や市の保健師さんから健康に関する話を聞いたりして、月4回開催しています。

いずれも、講師を依頼するなど、サロンの内容を老人クラブで企画して、主体的に運営しています。楽しく体を動かしながら、おしゃべりしたり、たくさん笑って、今では、老人クラブの中心行事として定着してきました。

亀岡市老連

亀岡悠友クラブの「女子会サロン」



高齢になってもいつまでも地域で楽しく生活したい。そのためには「そこに行けば何でも話せる。悩みや、教えて欲しいことも、そしてお喋りを楽しんだり、モノづくりも出来る」そんな目的で「気軽に集える場づくり」をクラブ女性役員で取り組んでいます。

サロン活動は全て当日の参加者で運営。月に1回、会場は自治会の協力で無料。当日何をしたいか自分で決める。誰でも自由に参加できる何でもあるの会です。

- ① お喋りすること
- ② 自分に見合った折紙や押絵など、モノづくりで完成させること
- ③ 出来ない人への手助け
- ④ 周囲を見て座席移動などで孤立化を防ぐ
- ⑤ 欠席者や地域の高齢者の情報収集

当日の材料費などの経費は個人負担です。悠友クラブとのつながりはクラブ女性役員がしています。

（市老連 酒井和子）

市町村老連だより

向日市

老人クラブ連合会

会長 原田 紘武

向日市
人口 57,563人
クラブ数 28
会員数 1,151人
65歳以上加入率 7.5%



■「スポーツ大会」で全員集合！

向日市老連では毎年恒例のスポーツ大会（大運動会）を開催し、今年で40回目を迎えました。参加者は約500名と会員の約半数が集合。毎回、大きな歓声で大変な盛り上がりとなります。日ごろなかなか会えない仲間が集い、今回も昔話しながら花が咲いたようです。



■「レディースグラウンドゴルフ大会

市老連は特にスポーツが盛んで、春と秋の年2回、グラウンドゴルフ大会・ゲートボール大会・ワナゲ大会、さらにはペタンク大会など、スポーツ行事が目白押し。

中でも今年からは年2回、女性のみの「レディースグラウンドゴルフ大会」をスタートしました。非会員の方を含めて、毎回60名近い参加者があり、おしゃべりしながら、日ごろの腕を競っています。



■広報活動で会員増強

10,000人会員増強運動では、特に広報活動に力を入れていきます。チラシを作成して敬老会で配布したり、市内の各地でポスターを掲示したり、向日市の広報誌で特集記事を組んでもらうなど、あの手この手で活動をPR。事務局に連絡があれば、単位クラブの会長さんと連絡をとり、積極的に勧誘しています。

（事務局 辻中）

与謝野町

老人クラブ連合会

会長 西原 宏

与謝野町
人口 21,573人
クラブ数 32
会員数 2,017人
65歳以上加入率 26%

与謝野町老連は、平成18年に旧3町が合併して発足しました。活動はこれまでのつながりもあり、岩滝、野田川、加悦の旧町単位でも行っています。

■シーサイドサロンあそび（岩滝長寿会）

天橋立を望む「阿蘇シーサイドパーク」に、若手委員が中心となって5年前に交流スペース「シーサイドサロンあそび」を開設しました。園児や中学校、歌声サロンなどの音楽から、絵画・俳句などの展示、地元野菜や手づくり弁当など盛りだくさんの内容で、毎月1回開催。今では、子どもから高齢者まで町民みんなに楽しんでいただいています。



■シルバーオリンピック（野田川老連）

野田川では、毎年恒例の「シルバーオリンピック」を開催。220名の会員が参加し、40m競争や風船割り、鯛釣り、フォークダンス、玉入れ、宅配リレーなど15種類に及びます。終日、大きな歓声中、秋の大運動会を楽しんでいます。



■6種競技（加悦老連）

加悦では、毎年秋に「健康を楽しむ一日」として6種競技を開催。参加者は約150名で、ワナゲ、グラウンドゴルフ、ゲートボール、ペタンクダーツ、囲碁ボード、ホールインワンゲームの6種類で、入賞めざして皆さん真剣なもの。今年もみんな楽しんでみました。



（事務局 上田）

第48回 全国老人クラブ大会



11月26日・27日に、埼玉県さいたま市で「第48回全国老人クラブ大会」が開催されました。参加者は全国から約2,400名、府老連からは西村会長をはじめ14名（男性11名、女性3名）が参加しました。

第1日目 活動交流部会

◆第1部会

「高齢者の健康づくり・介護予防活動の推進」

やすらぎクラブ長岡京の山本会長が「健康づくり推進員を核にした健康づくり活動」と題して事例発表。また、中川事務局長が座長を務めました。

山本会長からは、①全老連の健康づくりセミナーへの参加を機に、徹底して健康づくりを推進、②「健康づくり推進員を全単位クラブに！」を合言葉に5カ年で92名の推進員を養成、③この結果、会員もこの2年間で370名も増加したことなどを紹介しました。会場からは「大変すばらしい取組」と質疑が相次ぎました。



事例発表 山本会長



座長 中川事務局長



◆第2部会

「高齢者の支え合い活動の推進」

多様な通いの場づくりや生活支援など、3つの事例が報告されました。

◆第3部会 「演じる活動」

民謡や舞踊、寸劇、日頃の活動状況など、舞台で発表されました。

第2日目 講演・式典

◆講演

「武蔵一宮氷川神社の歴史」

東角井真臣権宮司 氏

◆アトラクション

「新聞紙による彩の国 伝統絵巻」

埼玉県川口市老連
さしまスローライフ



川口市老連

◆式典

全老連会長表彰では、尾瀬崇府老連副会長が育成功労者に、八幡市南ヶ丘老人クラブが優良クラブとして、会長の木崎治さんがそれぞれ表彰を受けました。

全老連会長表彰受章者

- 優良老人クラブ
南ヶ丘老人クラブ（八幡市）
- 育成功労者
尾瀬 崇 府老連副会長（京丹後市）



参加者の声

第1分科会では、行政や専門的に関わる人との協調・協働により、老人クラブ活動の効率化が図られていることを聞き、大いに参考になりました。又、助言者による「フレイルの予防」では、「運動」「栄養」に加え「社会参加」という、人との関わりが非常に大切であることを知ることができました。（福知山市老連 松尾 祥弘）

第2分科会では、多様な「生活支援」多様な「通いの場づくり」について発表があり、地域の関係者や関係機関との連携の状況がよくわかりました。私の地域でも自治会長や民生委員、諸団体等と呼びかけ「地域力」で支え合いの活動を進めていきたいと思っています。大変有意義な研修になりました。（舞鶴市老連 寺島 均江）

「京都府老人クラブ連合会」と全国の「かんぽの宿」は 利用提携を締結しています。

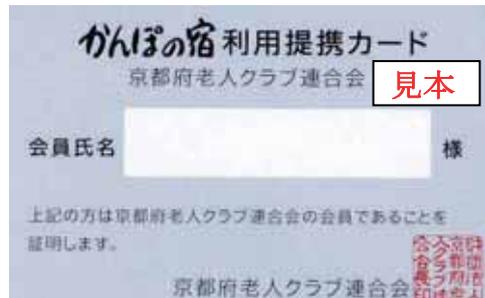
全国のかんぽの宿でご利用いただけます。

府老連会員1名様につき、1泊2食以上のご利用で

1泊あたり掲載料金から500円割引！！

同伴者は3名様まで割引！！

※一部割引除外日がございますので、詳しくはご利用になる宿までお問い合わせください。



かんぽの宿彦根では、さまざまなプランをご用意しております。詳しくは当宿にお問い合わせください。

◆ご宿泊プランのご紹介

販売期間：2020年2月21日～5月31日

旬彩(しゅんさい)



彩り豊かな食の舞を

お楽しみください。

お1人様1泊2食
1室2名様以上

14,100円～

休館のお知らせ

館内設備メンテナンスのため、下記のとおり休館いたします。2020年2月21日15時より営業開始いたします。

記

休館期間：2020年1月15日～2月20日

湖都御膳(ことごぜん)

お1人様1泊2食
1室2名様以上

12,100円～

お手軽会席プランです。

料理長おすすめ会席



料理人が腕をふるう春の

おすすめの絶品会席料理です。

お1人様1泊2食
1室2名様以上

16,300円～

天然温泉 彦根千乃松原温泉



泉質：単純温泉

(加水、加温、循環ろ過、塩素系薬剤注入、一部真湯使用)

●表示の料金はすべて消費税が含まれており宿泊料金には入湯税(150円)が含まれております。●ご宿泊プランはご利用日、ご利用人数等により料金等が異なります。詳しくは当宿にお問い合わせください(掲載のご宿泊プランの料金は、「京都府老人クラブ連合会 利用提携」割引前の所定料金です)。●仕入等の都合(又は季節)により料理内容及び器が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。●掲載の写真・イラストはすべてイメージです。●暴力団関係者等反社会的勢力の利用をお断りします。●入れ墨(タトゥー)をしているお客さまは、他のお客さまから入れ墨(タトゥー)が見えない状態でのご利用をお願い申し上げます。

～近畿のかんぽの宿～

富田林 TEL 0721-33-0700

大和平群 TEL 0745-45-0351

奈良 良 TEL 0742-33-2351

紀伊田辺 TEL 0739-24-2900

有馬 馬 TEL 078-904-0951

赤穂 穂 TEL 0791-43-7501

淡路島 島 TEL 0799-82-1073

だれでも!!泊まれる。かんぽの宿
全室レイクビュー。京風会席が自慢の温泉ホテル

ご予約・お問い合わせ

TEL 0749-22-8090

FAX 0749-22-8092

〒522-0002 滋賀県彦根市松原町 3759

かんぽの宿 彦根

かんぽの宿 検索

CM動画公開中!

京都府と京都府警察からのお知らせ

特殊詐欺多発 特別警報発令中

—— サギ・レッド・アラート ——



令和元年 11 月末現在
被害件数 184 件
被害総額 2 億 6,840 万円

- ・被害者 184人中146人が65歳以上の高齢者（全体の79%）
- ・高齢者 146人の内訳：女性124人（85%）、男性22人（15%）

「クレジットカードが悪用されている」「還付金の手続きがある」……
そんな電話やはがきが来たことはありませんか？
警察、百貨店、銀行、役所などを名のって言葉巧みに暗証番号を聞き出して、キャッシュカードを預かり、近くのコンビニエンスストアなどの ATM で直ぐにお金を引き出す詐欺が多発しています！

■被害にあわないために

- ①電話でお金はサギです。絶対に相手にせず、すぐに切ってください。
- ②手口を知っていても迫真の演技に騙されます。他人事ではありません。
- ③焦らず、落ち着いて、お金を渡す前に警察、家族、知人等に相談してください。
- ④不審な電話は最寄りの警察又は 110 番へ通報を！



役所や金融機関が暗証番号を聞いたり、キャッシュカードを預かることは絶対にありません。



★渡さないで「キャッシュカード」！
★教えないで「暗証番号」！

府老連

2020. No. 168

きょうと

令和2年1月発行 発行人 西村 成晴
発行 行 (一財)京都府老人クラブ連合会
(愛称:きらりクラブ京都)

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町375
京都府立総合社会福祉会館
(ハートピア京都)8階

TEL (075) 256-7955 FAX (075) 256-7956
E-mail:mail@k-furouren.or.jp
URL:http://www.k-furouren.or.jp



きらっ都くん

編集後記

今年度も残りわずかになりましたが、女性委員会の事業も有意義に取り組みことができました。

「ブロック別女性リーダー研修会」は、今年度は5年ぶりにバスでの研修旅行となりましたが、各ブロックとも活動発表や施設めぐりなど、充実した内容でした。

また、兵庫県の女性委員会と初めて意見交換し、一緒に施設見学をしました。いずれもバスの中で存分におしゃべりをし、楽しく交流ができたことが何より良かったと思います。これからも、様々な出会いや気づきを今後の活動に活かしていきたいと思えます。

(総務・女性委員 栗林)